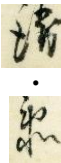


# 解説

## ① 重兵衛

まがわかりづらいですが「兵」のくずし字です。

## ② 彦兵衛



どちらも「衛」のくずし字です。

## ③ 次郎兵衛

「次」のつくり「欠」がかなりくずれていて難しいですね。

## ④ 長右衛門

右の「口」の部分がかなり省略されます。門は「つ」のようになります。

## ⑤ 武右衛門



は「表紙を読んでみよう」②武州の武と同じですね。

## ⑥ 藤右衛門



が難しいですが典型的な「藤」のくずし方です。このまま覚えましょう。

## ⑦ 左左衛門

「右・左」の三画目に注目すると、「右」は横に流れ、「左」は上に向かっていきます。

## ⑧ 六左衛門

人名では漢数字もよく使われます。「年代を読んでみよう」も参考にしてください。

## ⑨ 林蔵

「林」の木扁が手扁の様に見えます。

## ⑩ 久蔵



どちらも「蔵」のくずし字です。

## ⑪ 金五郎

「郎」の扁の上部が冠の様にみえますね。

## ⑫ 仁三郎

「仁」が「に」のように見えるのは、「仁」が「に」の字母(仮名の元の漢字)だからです。

## ⑬ 源次郎

「源」のさんずいはくずれてくると一本になります。郎は読めましたか？

## ⑭ 次平

「次」は⑬にも出ましたね。

## ⑮ 孫市

「孫」のつくりは⑬「源」のそれと酷似しています。

## ⑯ 嘉七

「嘉」はかなり省略されています。「士」は「七」になります。

## ⑰ 弥曾八

「曾」の「田」の部分がかなり略され難しいですね。

## ⑱ 伝吉

「伝」は旧字の「傳」です。古文書では旧※「異体字を覚えよう」参照字が多く使われています。

## ⑲ 喜平次

「喜」は異体字の「喜」です。七十七にみえることが喜寿の由来です。

## ⑳ 新助

「助」の扁の横線がほとんどなくなってしまっています。